

学校教育目標

- 基礎・基本を大切に、ねばり強く学び続ける態度を育てます。
- 社会の基本的なルールやマナーを身につけ、自立する力を育てます。
- 心と体を健やかに、はぐくみます。
- 互いのよさを認め合い、共に生きていこうとする態度や力を育てます。
- 人とのかかわりを豊かにし、社会への視野を広げる態度を育てます。

【知】
【徳】
【体】
【公】
【開】



〈ホームページアドレス〉 <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/kamishirane/>



上白根中 HP

ICT 活用で大切なこと

校長 室伏 健治

10月は、夏日もあるほど暑い日が続きましたが、中旬を過ぎると急に寒さが増し、街路樹も色づき始めました。感染症は、9月にはまだ先が見えない状況でしたが、緊急事態宣言が解除されてからここまで、落ち着いた状況が続いているようです。学校生活は通常に近い形となり、部活動も再開されました。昼休みや放課後にも子どもたちの元気な姿が見られるようになり、日常が戻りつつあることを実感しています。また、残念ながら3年生の修学旅行は延期しましたが、2年生の自然教室、1年生の鎌倉散策は実施することとしました。まだまだ予断を許さない状況ではあります。予防対策をしっかり行い、様々な教育活動に取り組んできたいと思えます。

さて、10月に端末機器の使い方、ルールについて子どもたちに再度伝えました。今回は、事前に行ったアンケートをもとに、子どもたちの意見や思いを取り入れながら、「Chromebook(クロームブック)やiPad(アイパッド)を安全に使うためのルール・やくそく」を作成しました。使用してよい場面や管理の仕方、安全に使用するためのルールを示したものです。子どもたちはもとより保護者の皆様にもご理解いただきたいと考えました。端末は便利なツール(道具)であり、学習を進めるうえでこれから使用していく必要があるものですが、使い方によっては「安全」ではなく「危険」なものになりかねません。特に大事にしてほしいことは「目的」を意識してほしいことです。どのようなことでもそうだと思いますが、「何のために」ということを理解し意識することで、意図した正しい方向に向かうものです。また、ルールにある「人を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることは絶対にしません」にあるように、間違った使い方をするとどうなるのか、例えば、自分も含め誰かが傷つく、いやな思いをすることを「想像」する力が必要だと考えます。端末一つで情報や物が簡単に手に入る等、便利な世の中になりましたが、あくまで「道具」であって扱うのは「人」です。端末に関わる学習を通して、「スキル」だけでなく「心」を育てていきたいと考えます。相手の思いに至る心を大切にしてほしいです。そのためにも、学校はもちろん、周囲の大人が伝え、導いていく必要があります。ぜひ、保護者、地域の皆様のご理解とご協力をお願いします。

お知らせ

50周年記念式典について

11月20日(土)に、本校創立50周年記念式典を開催します。3年前から準備委員、実行委員の皆様、多大なご尽力をいただきながら進めてまいりました。本来は、今年の11月に行う予定でしたが、感染症の状況を考え、延期と判断し、ようやく実施する運びとなりました。規模を縮小し、全校生徒、実行委員の皆様、職員の参加の形で行います。子どもたちの活躍の場を大切にと考え、生徒による進行、生徒による発表を取り入れた内容となります。

上白根北中学校開校に向けて

感染症の影響で、延期とした令和5年度の上白根北中学校開校に向けた両校職員の合同会議を10月12日に実施しました。子どもたちが安心してスムーズに学校生活を送れることを大切に、話し合いを行いました。今後、開校に向けて、様々な取組を丁寧に進めてまいりたいと思えます。

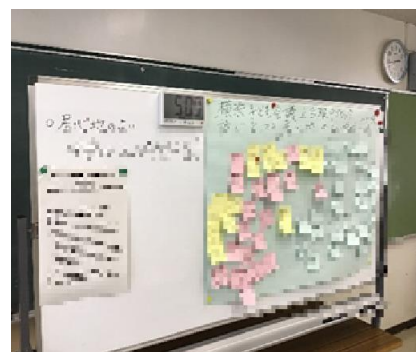
横浜子ども会議～中学校ブロック～

テーマ「だれにとっても居心地のよい学校づくり」

本年度は7月16日（金）に上白根中学校1F地域交流室で「横浜子ども会議～中学校ブロック会議～」を行いました。

四季の森小学校代表として小学生4名、上白根中学校代表として中学生2名（3年生徒会長大熊茶蔵さん、3年副会長森屋朱葉さん）が参加し、テーマでもある「誰にとっても居心地のよい学校づくり」について話し合いました。居心地のよい学校とは、どのような学校か？また、居心地のよい学校にしていくためにはどんなことができるか？などについて考え、「あいさつができる学校がいい！」「失敗しても責めたりしない学校がいい」「地域の人と仲が良い学校にしたい」など活発な意見交換をすることができました。今後とも小学校・中学校一緒に取り組める活動を大切にしていければと思います。

なお、本年度は旭公会堂で予定されていた区全体の交流会は中止となりました。代わりに12月7日（火）～13日（月）の間、旭区役所で旭区各学校の取り組みを展示するパネル展が実施される予定です。もちろん上白根中学校も展示します。お時間があればぜひ、ご覧いただければと思います。

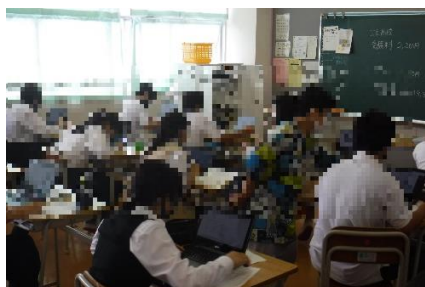


タブレット使用について

横浜市では今年度より、ICT（Information and Communication Technology の略）教育の一環として、各学校でクロームブックを生徒一人ひとりに配付することとなりました。上白根中学校でも授業の中で全校生徒にクロームブックを配付しました。

技術の授業でプログラミングを学ぶことに使うのはもちろん、音楽や体育の授業ではクロームブックで動画を撮影することで、自身の競技や演奏の様子を確認するのに使いました。他にも「オンライン授業」に向けて、オンライン会議用のアプリケーションを使用しての遠隔授業にも活用しました。その他にも多くの利用・活用方法でこれからの学校の活動に生かしていこうと考えています。

また、便利な利用方法を学ぶだけでなく、インターネットを扱う上でのマナーやルールについても忘れずに学習しています。今後もこのような活動を通して、これからの情報化社会に適応していける生徒に育てほしいと願っています。



令和3年度 横浜市立上白根中学校

「Chromebook や iPad を安全に使うためのルール・やくそく」の一部抜粋

Chromebook や iPad を使う目的

- 学校で貸し出す Chromebook は、皆さん生徒の学習活動を充実させ、生徒一人ひとりの可能性を広げるために使います。

安全に使うためのルール

- 生徒の皆さんが勝手にアプリをインストールしてはいけません。
- アカウントやパスワードは絶対に人に見せたり、教えたりしてはいけません。
- 人のアカウントやパスワードを見たり、聞いたり、使ったりしてはいけません。
- 先生の指示があった場合にだけ、生徒同士の通信を使用します。
- 自分や他の人の名前、住所、電話番号、アドレス、画像や動画などの個人情報はインターネットに絶対にあげてはいけません。
- 人を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることは絶対にしません。
- カメラは、先生の指示以外では絶対に撮影してはいけません。
- 先生の指示でカメラを使うときは、個人情報の保護を十分に考えて使います。
- カメラでものや場所を撮影するときには、管理している人の許可をもらいます。
- Chromebook を使って作ったデータやインターネットから取り込んだデータは、先生が許可、指示したものを保存します。
- 授業、教科に関係のないウェブサイトにはアクセスしてはいけません。（インターネット接続記録は残ります）
- インターネットには制限がかかっていますが、何か間違ったサイトやあやしいサイトにつながってしまったなど、困ったことがあった場合には、画面を閉じてすぐに先生に知らせます。
- 知らない人からデータが送られてきたり、他の生徒からデータなどが送られてきて困ることがあったりしたらすぐに先生や大人に知らせます。

上中・四季小 児童生徒交流日

10月15日（金）午後に児童生徒交流日が実施されました。昨年度は実施することができませんでしたが、今年度は、四季の森小学校の児童が中学校に来て、授業体験（数学・理科・英語・保健体育・美術・技術・個別）を自分たちで選択し、2コマ体験しました。1コマ30分間と普段より短い時間ではありましたが、中学校での学習はどんなものか、不安もいっぱいあったと思いますが、楽しんでいた様子うかがえました。そのあとの部活動体験・見学では、事前に体験する部活動ごとに分かれ、中学生のちょっと戸惑いながらも熱心な指導の下、30分の短い時間ではありましたが交流することができました。6年生のキラキラした目がとても印象的でした。

児童が中学校入学に対して、少しでも不安が取り除かれて、楽しみが増えてもらえたらと思っています。



11月の行事予定

- 8日…授業参観日、3年保護者進路説明会
- 12日…廊下ワックスがけ
- 15～17日…定期テスト3
- 20日…50周年記念式典
- 25日…2年職場体験
- 29日…3年SEPRO

個別支援学級担当 梶山教諭が産休に入ります

個別支援学級を担当しています梶山誠子教諭が、11月2日（火）より産休に入ります。
ご理解ご協力のほど、どうぞよろしくお願い致します。